

学校だより 7月号

地域と連携し、「今を精いっぱい
生きる」生徒を育む学校

狭山市立柏原中学校
TEL 2954-5073

◎東日本大震災被災者の皆さまに、心からお見舞い申し上げます。

◎皆さまの安全と一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

礼儀正しい行動の励行

校長 田中茂樹

暑い日が続いていますが、子どもたちは毎日、学習、部活動に元気に取り組んでいます。4月から3ヶ月たちました。1年生は朝練習が始まった部活動を含め中学校生活にだいぶ慣れてきたようです。また、1、2年生ともに学校行事（校外学習、宿泊学習）を無事に終え、学級の雰囲気も親和的になり、子ども一人ひとりも一段と大きく成長してきてるようで、大変うれしく思っています。

さて、本校では埼玉県が「生きる力」を育む教育を一層推進するための取組として行っている「教育に関する3つの達成目標」を受け、学力・規律ある態度・体力に関する取組を進めています。その中の規律ある態度は、3つの内容、6つの項目、12の達成目標で構成されています。（裏面参照）その1つの目標の中に「くつ箱のくつのかかとをそろえることができる」があります。

私は、「はきもの」というと、長野県の円福寺住職、藤本幸邦さんの次の詩を思い出します。

「はきものをそろえると 心もそろろう／心がそろろうと はきものがそろろう／ぬぐとときにそろえておくと はくときに心が みだれない／だれかがみだしておいたら だまってそろえておいてあげましょう／そうすればきっと 世界中の人の心もそろおうでしょう」

藤本さんは、終戦直後から多くの子どもたちを預かり、家族同様に育ててこられました。が、玄関の靴が乱れているのを見てこの詩を作り、子どもたちを諭したそうです。

自分の靴をまずそろえることが大切であり、それができる人は他の人の靴もそろえることができるのだそうです。ここで大事なことは諭されて、気がつく心が育っているか、ということです。私は、その心を育てるためには、言い方は違っても言い続けること（口を酸っぱくして注意すること）と、大人が率先垂範することが大切だと思っています。市の体育館などにたまに行きますが、その時トイレのサンダルがそろっていると気持ちがいいものです。だれもが次の人のことを考えてそろえることができると、気持ちのよい社会になると思います。体育や部活動の後、昼休み等で使った道具類の後かたづけは、よくできています。「人のことを思いやる気持ち」がこのまま育ってくれることを期待しています。そして、あいさつを含め、礼儀正しい言葉遣いや行動などが、これまで以上に励行されることを願ってやみません。

ご家庭でも、礼儀正しい態度や言葉遣い、行動の仕方について話題にしてください。（裏へ）

7月の主な行事予定

- 1 (金) 生徒会専門委員会
- 2 (土) 地区大会
- 3 (日)
- 4 (月) II期授業開始
- 5 (火) 学年朝会、修学旅行(3年)
- 6 (水) 修学旅行(3年)
- 7 (木) 修学旅行(3年)
- 9 (土) 土曜授業日、【3限】緑化作業
- 10 (日) 狭山市長選挙
- 12 (火) 生徒朝会、体育祭結団式
非行防止教室(1年)【3限】
- 13 (水) 進路説明会(3年)【5、6限】
集金日
- 15 (金) 給食最終日
- 16 (土) PTA「親子球技大会」
- 19 (火) 生徒指導朝会（夏休みの生活について）
- 20 (水) 終業式
- 21 (木) 夏季休業日（～8/31）
家庭訪問（～8/5）
- 31 (日) 埼玉県知事選挙

※予定ですので変更になる場合があります
ので、ご了承ください。